

第8回

# 和牛甲子園



和牛甲子園

令和7年1月16日・17日

全農

主催：全国農業協同組合連合会



和牛甲子園

## 目次

大会概要／タイムスケジュール	1
開催意義・目的／出場校一覧	2
和牛飼育体験発表会 タイトル	3
出品牛一覧	4
出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ	6
開会式・褒賞式次第	23
高校牛児OB・OG講話	24
高校牛児交流会	26
枝肉勉強会	27
審査委員一覧	28
第8回和牛甲子園 開催要領	29
審査基準・褒賞について	37

第8回和牛甲子園ホームページ  
大会の様子はこちらでもご覧いただけます。  
<https://wagyukoushien.com>



大会当日は、ライブ配信を行います！

1日目：<https://youtube.com/live/4wTEJNhRYks?feature=share>

2日目：<https://youtube.com/live/HFVb2V7eTc4?feature=share>



1日目



2日目



和牛甲子園

# 大会概要／タイムスケジュール

## 和牛甲子園とは

全国には農業高校が300校余りあり、その中でも畜産学科が設置されている学校を中心に、授業やクラブ活動の一環として高校生の手によって和牛が飼育されています。そんな、全国の高校生と、彼らが育てた和牛が集まり、日ごろの和牛飼育の取り組みを発表し、その成果としての枝肉の肉質を競い合う大会、それが「和牛甲子園」です。

## 名称：第8回和牛甲子園

日程：令和7年1月16日（木）・17日（金）

1日目：和牛飼育体験発表会 他／2日目：和牛枝肉 勉強会・共励会 他

会場：品川グランドホール（THE GRAND HALL）／東京都中央卸売市場食肉市場

主催：全国農業協同組合連合会

後援：文部科学省、農林水産省、独立行政法人農畜産業振興機構、独立行政法人家畜改良センター、東京都中央卸売市場食肉市場、東京食肉市場株式会社、全国農業高等学校長協会、日本学校農業クラブ連盟、公益財団法人全国学校農場協会、公益社団法人全国食肉学校、一般社団法人全国農業協同組合中央会、JA全農ミートフーズ株式会社

協賛：公益社団法人中央畜産会、公益社団法人全国食肉学校、農林中央金庫、三洋貿易株式会社、株式会社ワイピーテック、共栄火災海上保険株式会社、株式会社日本農業新聞、協同乳業株式会社、全農畜産サービス株式会社、株式会社科学飼料研究所、株式会社全農ビジネスサポート、全農サイロ株式会社、ホクレンくみあい飼料株式会社、JA全農くみあい飼料株式会社、南日本くみあい飼料株式会社、全農チキンフーズ株式会社、JA全農たまご株式会社、JA全農ミートフーズ株式会社

## タイムスケジュール

### 1日目 1月16日（木）

時間	次第	場所
13：00～13：40	開会式	品川グランドホール (THE GRAND HALL)
14：00～15：20	和牛飼育体験発表会 (結果発表・入賞校発表・講評)	
15：30～16：10	高校牛児OB・OG講話	
16：25～17：15	高校牛児交流会（第1部）	
17：25～18：00	高校牛児交流会（第2部）	
	1日目終了	

### 2日目 1月17日（金）

時間	次第	場所
7：30～9：00	和牛枝肉勉強会	東京都中央卸売市場食肉市場
9：00～10：00	和牛枝肉共励会	
10：00～11：00	移動	
11：00～12：00	特別授業（講演会）	品川グランドホール (THE GRAND HALL)
12：00～12：50	昼食・休憩	
12：50～13：20	枝肉勉強会まとめ 入賞牛解説	
13：35～14：45	褒賞式	
14：45～15：20	入賞校写真撮影・取材	
	解散	

※大会の進行によっては、時間が前後する可能性があります。



和牛甲子園

# 開催意義・目的／出場校一覧

## 1 参加生徒の目標・目的意識の場の設定

農業高校において和牛飼育実習を行っている生徒に対し、目標となる場を設定し、「和牛甲子園大会出場」という目標・目的意識をもたせることにより、学習効果の向上と合わせ、畜産業界への関心を高めてもらう。

## 2 将来の担い手候補である高校生間のネットワーク作り

“高校牛児”として同じ志を持つライバルを日本各地に見出し、お互いに切磋琢磨し合うような同世代との交流の場を創出する。

## 第8回和牛甲子園出場校一覧

学校 No.	出品 No.	出場校	出場回数	出品頭数	(参考) 第7回和牛甲子園の結果
1	-	北海道岩見沢農業高等学校	初	※	
2	-	北海道帯広農業高等学校	初	※	
3	1,2	青森県立三本木農業恵拓高等学校	5	2	
4	3,4	岩手県立水沢農業高等学校	8	2	
5	5,6	岩手県立盛岡農業高等学校	5	2	
6	7	岩手県立花巻農業高等学校	4	1	
7	8	宮城県農業高等学校	4	1	
8	9,10	福島県立会津農林高等学校	6	2	枝肉評価部門 優秀賞
9	11,12	福島県立磐城農業高等学校	5	2	
10	13,14	茨城県立水戸農業高等学校	3	2	
11	15,16	栃木県立宇都宮白楊高等学校	8	2	
12	17,18	栃木県立鹿沼南高等学校	8	2	
13	19,20	栃木県立栃木農業高等学校	8	2	枝肉評価部門 審査委員特別賞
14	21,22	栃木県立那須拓陽高等学校	8	2	
15	23,24	栃木県立真岡北陵高等学校	7	2	
16	25,26	栃木県立矢板高等学校	8	2	
17	27,28	群馬県立利根実業高等学校	6	2	
18	29	神奈川県立中央農業高等学校	6	1	取組評価部門 優秀賞
19	30	富山県立中央農業高等学校	8	1	
20	31,32	岐阜県立大垣養老高等学校	7	2	取組評価部門 優良賞
21	33,34	岐阜県立加茂農林高等学校	8	2	取組評価部門 最優秀賞 取組評価部門 高校牛児特別賞
22	35,36	岐阜県立飛騨高山高等学校	8	2	枝肉評価部門 優秀賞
23	37,38	愛知県立渥美農業高等学校	6	2	取組評価部門 優良賞
24	39,40	滋賀県立長浜農業高等学校	7	2	
25	41,42	京都府立農芸高等学校	3	2	取組評価部門 審査委員特別賞 枝肉評価部門 優良賞
26	43	兵庫県立但馬農業高等学校	初	1	
27	44,45	島根県立出雲農林高等学校	8	2	
28	46	岡山県立瀬戸南高等学校	6	1	
29	47	広島県立西条農業高等学校	6	1	
30	48	広島県立庄原実業高等学校	4	1	
31	49	山口県立大津緑洋高等学校	5	1	
32	50	福岡県立糸島農業高等学校	2	1	
33	51	大分県立久住高原農業高等学校	2	1	
34	52	佐賀県立唐津南高等学校	8	1	
35	53	長崎県立諫早農業高等学校	5	1	
36	54,55	宮崎県立高鍋農業高等学校	4	2	取組評価部門 優良賞 枝肉評価部門 優良賞
37	56,57	鹿児島県立市来農芸高等学校	7	2	取組評価部門 優秀賞 枝肉評価部門 優良賞
38	58,59	鹿児島県立鶴翔高等学校	8	2	
39	60,61	鹿児島県立鹿屋農業高等学校	8	2	総合評価部門 最優秀賞 取組評価部門 審査委員特別賞 枝肉評価部門 最優秀賞
40	62,63	鹿児島県立曾於高等学校	7	2	
合計				63	

※第3回大会より、次年度の和牛甲子園に出場予定の高校については、和牛飼育体験発表会のみ出場も可能としている。



和牛甲子園

# 和牛飼育体験発表会 タイトル

## 和牛飼育体験発表会

学校 No.	学校名	題 名
1	北海道岩見沢農業高等学校	挑戦! Oから始まる岩農和牛
2	北海道帯広農業高等学校	十勝から羽ばたき新たな頂へ～「十勝和牛」日本一への挑戦～
3	青森県立三本木農業恵拓高等学校	目指せ!!美味しい牛肉生産!! 脂・赤身・環境の3観点の充実を目指して!!
4	岩手県立水沢農業高等学校	酒粕けえして、うんめえベゴになりました! パートII & 水産産米ぬかの効果を検証
5	岩手県立盛岡農業高等学校	未来に繋ぐ私たちの甘酸っぱい挑戦
6	岩手県立花巻農業高等学校	強守桜と私たち ～続・健康的で快適な肥育管理を目指して～
7	宮城県農業高等学校	環境保全を礎に世界へ挑む仙台牛の挑戦
8	福島県立会津農林高等学校	私たちの愛情と会津の酒かすで育てた「会農牛」
9	福島県立磐城農業高等学校	クズ梨を使った和牛ストーリー
10	茨城県立水戸農業高等学校	目指せA5! なば～る計画 ～安心・安全な和牛生産をアピールして2024～
11	栃木県立宇都宮白楊高等学校	白楊高校本年度の取組について
12	栃木県立鹿沼南高等学校	鹿南生の牛への情熱が燃えています!! 牛の能力を引き出すぞ。オー
13	栃木県立栃木農業高等学校	栃農高 動物科学科 牛と私たちの活動記録 2024
14	栃木県立那須拓陽高等学校	私たちの「匠」物語
15	栃木県立真岡北陵高等学校	にんじん森森で畜産の未来を元気モリモリに!
16	栃木県立矢板高等学校	持続可能な牛肉生産を目指して ～心土不二とフェーズフリー～
17	群馬県立利根実業高等学校	沼田から日本へ! ～ブランド化を目指して～
18	神奈川県立中央農業高等学校	あなたと牛と～都市と歩む和牛飼育を目指して～
19	富山県立中央農業高等学校	JGAP認証のその先 PlusUltra
20	岐阜県立大垣養老高等学校	岐阜県の環 ～消費者の求める牛肉を目指して～
21	岐阜県立加茂農林高等学校	飛騨Gyu Real ～通知から始まる私たちの日常～
22	岐阜県立飛騨高山高等学校	おいしさの追究
23	愛知県立渥美農業高等学校	牛たちが嫌う小さなアイツ～ハエに対する総合的防除に挑戦～
24	滋賀県立長浜農業高等学校	消費者が求めるお肉
25	京都府立農芸高等学校	安心・安全でおいしい和牛肉を京都の皆様へ～農場HACCPの取組み・普及活動～
26	兵庫県立但馬農業高等学校	世界にはばたけ! 但馬牛～高肉質生産・環境・AWの調和を目指して～
27	島根県立出雲農林高等学校	かぁなんだ!? しまね和牛!! ～目指せ! 日本一の肉質!～
28	岡山県立瀬戸南高等学校	牛に寄り添ったストレス軽減～夏を乗り越えて立派な牛に～
29	広島県立西条農業高等学校	広島和牛に新たな息吹を!～地域と目指すブランド向上～
30	広島県立庄原実業高等学校	比婆牛の新たな価値を創造する
31	山口県立大津緑洋高等学校	Change the Future with まつり ～酒粕とオリーブ粕の活用～
32	福岡県立糸島農業高等学校	世界に誇る博多和牛生産～糸島の魅力をギュッと詰めこんで～
33	大分県立久住高原農業高等学校	三輝の成長日記「健康・愛情・連携」
34	佐賀県立唐津南高等学校	佐賀県から姫福を!! ～佐賀牛をモーツと全国へ～
35	長崎県立諫早農業高等学校	衛生環境に配慮した「クリーンミート」の生産
36	宮崎県立高鍋農業高等学校	牛愛牛尽 ～えのきの力は無限大 第2章～
37	鹿児島県立市来農芸高等学校	ピンチをチャンスに! ～よりよい肉質目指して、牛と私たちの青春物語～
38	鹿児島県立鶴翔高等学校	人にもウシにもやさしく
39	鹿児島県立鹿屋農業高等学校	和牛の魅力は未来への宝箱～地域でエサから作る「本物の地産和牛」始めました～
40	鹿児島県立曾於高等学校	一貫経営のレベルアップを目指して～今年から変わった我らの和牛生産～





和牛甲子園

# 出品牛一覧

出品番号	性別	県	農協名	学校名 (出品者氏名)	住所	素牛産地	自家産 ○	血統			生後 月齢	生年月日	個体識別番号
								父	母の父	母の祖父			
1	去勢	青森	JA十和田おいらせ	青森県立 三本木農業専修高等学校	青森県十和田市	青森県	○	忠光安	第1花国	福栄	33	R4.4.14	16368-20482
2	去勢	青森	JA十和田おいらせ	青森県立 三本木農業専修高等学校	青森県十和田市	青森県	○	福之姫	百合白清2	安福久	28	R4.8.23	16368-20499
3	去勢	岩手	JA岩手ふるさと	岩手県立 水沢農業高等学校	岩手県奥州市	岩手県	○	知恵久	百合白清2	勝忠平	31	R4.6.7	16126-82585
4	去勢	岩手	JA岩手ふるさと	岩手県立 水沢農業高等学校	岩手県奥州市	岩手県	○	結乃宝	美津百合	安福久	28	R4.8.22	16126-82615
5	雌	岩手	JA新しいわて	岩手県立 盛岡農業高等学校	岩手県滝沢市	岩手県	○	吉重75	茂洋	勝忠平	29	R4.7.20	16005-12924
6	雌	岩手	JA新しいわて	岩手県立 盛岡農業高等学校	岩手県滝沢市	岩手県	○	百合未来	隆富志	菊福秀	30	R4.6.30	16005-12887
7	去勢	岩手	JAいわて花巻	岩手県立 花巻農業高等学校	岩手県花巻市	岩手県	○	紀多福	美国桜	百合白清2	33	R4.4.15	13877-97897
8	去勢	宮城	JA名取岩沼	宮城県 農業高等学校	宮城県名取市	宮城県	○	勝早桜5	百合茂	安福久	32	R4.5.9	15577-15096
9	去勢	福島	JA会津よつば	福島県立 会津農林高等学校	福島県河沼郡	福島県		若百合	幸紀雄	安福久	30	R4.7.12	15494-93445
10	雌	福島	JA会津よつば	福島県立 会津農林高等学校	福島県河沼郡	福島県		若百合	美津照重	諒太郎	30	R4.7.4	14553-93846
11	雌	福島	JA福島さくら	福島県立 磐城農業高等学校	福島県いわき市	福島県	○	幸紀雄	美国桜	華春福	30	R4.7.5	15869-60696
12	雌	福島	JA福島さくら	福島県立 磐城農業高等学校	福島県いわき市	福島県		茂晴花	幸紀雄	美津照重	30	R4.7.5	14178-89097
13	去勢	茨城	JA常陸	茨城県立 水戸農業高等学校	茨城県那珂市	茨城県		北平関	美津照重	安福久	29	R4.8.2	16472-78876
14	去勢	茨城	JA常陸	茨城県立 水戸農業高等学校	茨城県那珂市	茨城県		那珂茂晴	北国関7	平茂勝	28	R4.8.21	13651-66462
15	去勢	栃木	JAしおのや	栃木県立 宇都宮白楊高等学校	栃木県宇都宮市	栃木県		福之姫	耕富士	美国桜	28	R4.8.21	08728-74716
16	去勢	栃木	JAしおのや	栃木県立 宇都宮白楊高等学校	栃木県宇都宮市	栃木県	○	若百合	光平照	菊福秀	29	R4.8.9	14006-28344
17	去勢	栃木	JAかみつが	栃木県立 鹿沼南高等学校	栃木県鹿沼市	栃木県	○	勝乃幸	美津照重	安茂勝	29	R4.7.21	16304-70256
18	去勢	栃木	JAかみつが	栃木県立 鹿沼南高等学校	栃木県鹿沼市	栃木県	○	百太	美津照重	金幸	29	R4.8.1	16304-70263
19	去勢	栃木	JAしもつけ	栃木県立 栃木農業高等学校	栃木県栃木市	栃木県		吉重75	百合茂	安福久	30	R4.7.4	15423-54071
20	去勢	栃木	JAしもつけ	栃木県立 栃木農業高等学校	栃木県栃木市	栃木県	○	勝乃幸	福之姫	茂勝栄	30	R4.7.2	13826-51071
21	去勢	栃木	JAなすの	栃木県立 那須拓陽高等学校	栃木県那須塩原市	栃木県	○	福之姫	安福久	平茂勝	33	R4.4.4	16457-78798
22	去勢	栃木	JAなすの	栃木県立 那須拓陽高等学校	栃木県那須塩原市	栃木県		愛之国	美国桜	百合茂	28	R4.8.20	16690-10768
23	去勢	栃木	JAはが野	栃木県立 真岡北陵高等学校	栃木県真岡市	栃木県	○	紀多福	若百合	安福久	32	R4.4.22	16519-89508
24	去勢	栃木	JAはが野	栃木県立 真岡北陵高等学校	栃木県真岡市	栃木県	○	那奈雄	若百合	安福久	30	R4.6.29	16519-89577
25	雌	栃木	JAしおのや	栃木県立 矢板高等学校	栃木県矢板市	栃木県	○	若百合	安福久	第1花国	33	R4.3.26	16197-11714
26	去勢	栃木	JAしおのや	栃木県立 矢板高等学校	栃木県矢板市	栃木県		関平照	諒太郎	安福久	29	R4.7.26	14686-94596
27	去勢	群馬	JA利根沼田	群馬県立 利根実業高等学校	群馬県沼田市	栃木県	○	若百合	福安照	茂勝栄	30	R4.6.25	16368-04390
28	去勢	群馬	JA利根沼田	群馬県立 利根実業高等学校	群馬県沼田市	栃木県	○	福之姫	幸紀雄	美津照重	30	R4.7.9	16368-04406
29	去勢	神奈川	JAさがみ	神奈川県立 中央農業高等学校	神奈川県海老名市	神奈川県	○	愛之国	福安照	平茂勝	32	R4.5.7	16398-41071
30	去勢	富山	JAあおば	富山県立 中央農業高等学校	富山県富山市	富山県	○	美津百合	安茂勝	松福美	30	R4.7.10	16168-63942
31	去勢	岐阜	JAにしみの	岐阜県立 大垣養老高等学校	岐阜県養老郡	岐阜県	○	花福桜	花清国	光平福	30	R4.6.29	15446-02767
32	去勢	岐阜	JAにしみの	岐阜県立 大垣養老高等学校	岐阜県養老郡	岐阜県		孝隆平	美津照重	華春福	31	R4.6.15	15018-00106



和牛甲子園

# 出品牛一覧

出品番号	性別	県	農協名	学校名 (出品者氏名)	住所	素牛産地	自家産	血統			生後月齢	生年月日	個体識別番号
							○	父	母の父	母の祖父			
33	雌	岐阜	JAめぐみの	岐阜県立加茂農林高等学校	岐阜県美濃加茂市	岐阜県		花清光	幸紀雄	勝忠平	29	R4.7.20	16558-80481
34	雌	岐阜	JAめぐみの	岐阜県立加茂農林高等学校	岐阜県美濃加茂市	岐阜県		花清光	福増	花清勝	29	R4.8.2	16480-75450
35	雌	岐阜	JAひだ	岐阜県立飛騨高山高等学校	岐阜県高山市	岐阜県	○	花清光	福平国	光平福	30	R4.7.1	13937-82931
36	雌	岐阜	JAひだ	岐阜県立飛騨高山高等学校	岐阜県高山市	岐阜県	○	花福桜	白清8 <sup>5</sup> の3	忠富士	29	R4.7.23	13937-82955
37	去勢	愛知	JA愛知みなみ	愛知県立渥美農業高等学校	愛知県田原市	愛知県	○	福之姫	幸紀雄	安福久	32	R4.4.28	16199-74614
38	去勢	愛知	JA愛知みなみ	愛知県立渥美農業高等学校	愛知県田原市	愛知県	○	諒太郎	第1花園	安平	30	R4.6.21	16199-74638
39	雌	滋賀	JA全農滋賀県本部	滋賀県立長浜農業高等学校	滋賀県長浜市	滋賀県	○	光平栄	美津茂重	安茂勝	34	R4.3.1	16321-62838
40	雌	滋賀	JA全農滋賀県本部	滋賀県立長浜農業高等学校	滋賀県長浜市	滋賀県	○	秋忠平	安茂勝	第6栄	31	R4.6.6	16321-62845
41	去勢	京都	JA京都	京都府立農芸高等学校	京都府南丹市	京都府	○	直太郎	安福久	百合茂	32	R4.5.16	16599-32100
42	去勢	京都	JA京都	京都府立農芸高等学校	京都府南丹市	京都府		百合未来	安福久	百合茂	30	R4.6.29	16168-67995
43	雌	兵庫	JAたじま	兵庫県立但馬農業高等学校	兵庫県養父市	兵庫県	○	丸若土井	芳山土井	芳悠土井	42	R3.6.18	16450-10768
44	雌	島根	JAしまね	島根県立出雲農林高等学校	島根県出雲市	島根県	○	暁之藤	本忠福	芳之国	34	R4.3.11	16369-50806
45	去勢	島根	JAしまね	島根県立出雲農林高等学校	島根県出雲市	島根県	○	本忠福	美国桜	勝忠平	34	R4.3.16	16369-50813
46	雌	岡山	JA晴れの国岡山 岡山東広域管農 経済センター	岡山県立瀬戸南高等学校	岡山県岡山市	岡山県	○	隆久勝	福之姫	美津福	30	R4.7.3	13981-02710
47	去勢	広島	JAひろしま	広島県立西条農業高等学校	広島県東広島市	広島県	○	福之姫	安福久	安茂勝	25	R4.11.25	15088-33152
48	去勢	広島	JAひろしま	広島県立庄原実業高等学校	広島県庄原市	広島県	○	花勝百合	諒太郎	安福久	30	R4.6.24	15646-64530
49	雌	山口	JA山口県	山口県立大津緑洋高等学校	山口県長門市	山口県	○	幸紀雄	隆安国	安福久	30	R4.7.6	15987-09221
50	去勢	福岡	JA糸島	福岡県立糸島農業高等学校	福岡県糸島市	福岡県		百合白清2	福之姫	安福久	26	R4.10.19	16264-55151
51	去勢	大分	JAおおい	大分県立久住高原農業高等学校	大分県竹田市	大分県	○	桜花久	安森照	寿恵高福	28	R4.8.28	14812-19004
52	去勢	佐賀	JAからつ	佐賀県立唐津南高等学校	佐賀県唐津市	佐賀県		福之姫	安福久	勝忠平	31	R4.6.13	14088-77959
53	去勢	長崎	JAながさき県央	長崎県立諫早農業高等学校	長崎県諫早市	長崎県	○	勝乃幸	安平栄	平茂晴	33	R4.4.15	16508-10483
54	去勢	宮崎	JA児湯	宮崎県立高鍋農業高等学校	宮崎県児湯郡	宮崎県	○	神照栄	勝平正	福之国	32	R4.5.12	13547-57657
55	去勢	宮崎	JA児湯	宮崎県立高鍋農業高等学校	宮崎県児湯郡	宮崎県	○	神照栄	安福久	忠富士	31	R4.5.27	16477-57685
56	去勢	鹿児島	JAさつま日置	鹿児島県立市来農芸高等学校	鹿児島県いちき串木野市	鹿児島県	○	華忠良	安福久	百合茂	30	R4.7.8	16447-15046
57	去勢	鹿児島	JAさつま日置	鹿児島県立市来農芸高等学校	鹿児島県いちき串木野市	鹿児島県	○	秀幸福	安福久	百合茂	26	R4.11.5	16447-15282
58	去勢	鹿児島	JA鹿児島いづみ	鹿児島県立鶴翔高等学校	鹿児島県阿久根市	鹿児島県	○	諒太郎	喜亀忠	百合茂	30	R4.6.29	13825-64227
59	去勢	鹿児島	JA鹿児島いづみ	鹿児島県立鶴翔高等学校	鹿児島県阿久根市	鹿児島県	○	諒太郎	美国桜	華春福	29	R4.7.19	13825-67310
60	去勢	鹿児島	JA鹿児島きもつき	鹿児島県立鹿屋農業高等学校	鹿児島県鹿屋市	鹿児島県	○	安亀忠	安福久	勝忠平	31	R4.5.26	16130-31757
61	去勢	鹿児島	JA鹿児島きもつき	鹿児島県立鹿屋農業高等学校	鹿児島県鹿屋市	鹿児島県	○	喜亀忠	安福久	金幸	30	R4.6.26	16130-31801
62	去勢	鹿児島	JAそお鹿児島	鹿児島県立曾於高等学校	鹿児島県曾於市	鹿児島県	○	梅華福	安福久	勝忠平	31	R4.5.25	15191-54222
63	雌	鹿児島	JAそお鹿児島	鹿児島県立曾於高等学校	鹿児島県曾於市	鹿児島県	○	華義福	喜亀忠	安福久	32	R4.4.23	16561-03398





和牛甲子園

# 出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

## 北海道岩見沢農業高等学校

※第9回大会出品予定牛



受け継いだ和牛プロジェクト  
～和牛と共に日々成長～

## 北海道帯広農業高等学校

※第9回大会出品予定牛



酪農王国を築きし先人の礎を胸に!  
カチノーの新たな一歩

## 青森県立三本木農業恵拓高等学校

No.1



No.2



COW飼う'S考案!!アミノ酸オレイン酸強化牛!!三農ブラック!!





和牛甲子園

# 出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

## 岩手県立水沢農業高等学校

No.3



No.4



水農牛で目指せ日本一 さらに向こうへ”Plus Ultra” いわて牛！

## 岩手県立盛岡農業高等学校

No.5



No.6



私たちのめんこいべこを全国へ！





和牛甲子園

# 出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

## 岩手県立花巻農業高等学校

No.7



素人だから、とにかく出来ることは何でもやってみるぞ!

## 宮城県農業高等学校

No.8



仙台牛、挑戦の先に未来がある。  
地球を守り、世界を制す!

## 福島県立会津農林高等学校

No.9



No.10



地域資源を活用し、より良い和牛を目指す!  
会津の酒かすを出荷直前まで食べさせた。





和牛甲子園

# 出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

## 福島県立磐城農業高等学校

No.11



No.12



輝く青春! とともに歩む和牛物語  
～ きた91とさくら216～

## 茨城県立水戸農業高等学校

No.13



No.14



いやど〜も!茨城の常陸牛を全国に発信すっぺ!!





和牛甲子園

# 出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

## 栃木県立宇都宮白楊高等学校

No.15



No.16



☆青春牛活物語☆  
～白楊うしでうしあわせ～

## 栃木県立鹿沼南高等学校

No.17



No.18



今日もあなたに笑顔を届ける鹿南牛。  
鹿南生の牛へのソウルフルを届けます。





和牛甲子園

# 出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

## 栃木県立栃木農業高等学校

No.19



No.20



栃木市から栃木和牛の魅力为全国に届けます！

## 栃木県立那須拓陽高等学校

No.21



No.22



牛づくりは私たちの手から！地域と共に歩んだ拓陽「匠」物語!!





和牛甲子園

# 出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

## 栃木県立真岡北陵高等学校

No.23



No.24



栃木県で誕生した那奈雄で、甲子園の頂点を目指します!!

## 栃木県立矢板高等学校

No.25



No.26



今年こそクラス牛の「さくら」で総合優勝を目指します!!





和牛甲子園

# 出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

## 群馬県立利根実業高等学校

No.27



No.28



牛肉消費量拡大に向けた壮大な和牛飼育の第一歩!

## 神奈川県立中央農業高等学校

No.29



都市化の進む海老名の地で  
あなたの牛活応援します。

## 富山県立中央農業高等学校

No.30



あご落ちっちゃ!か、なんちゅー  
美味いがけ、とやま和牛酒粕育ち!





和牛甲子園

# 出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

## 岐阜県立大垣養老高等学校

No.31



No.32



私たちの最愛のパートナーご堪能あれ

## 岐阜県立加茂農林高等学校

No.33



No.34



牛舎に逃げ!!幸せのタイムリミット!!





和牛甲子園

# 出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

## 岐阜県立飛騨高山高等学校

No.35



No.36



今の美味しいをもっとおいしく

## 愛知県立渥美農業高等学校

No.37



No.38



うちの結晶を大空に～愛大と星空が大優勝!～





和牛甲子園

# 出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

## 滋賀県立長浜農業高等学校

No.39



No.40



食卓で再ミート

## 京都府立農芸高等学校

No.41



No.42



「チーム京都」で挑戦する3度目の和牛甲子園!3年連続入賞を目指して!





和牛甲子園

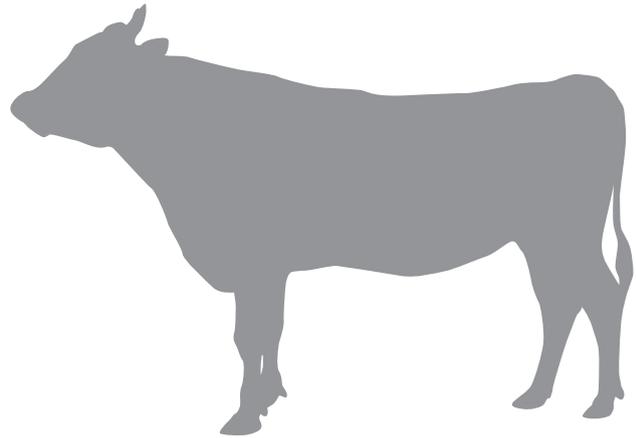
# 出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

兵庫県立但馬農業高等学校

No.43



全ての和牛は但馬牛に通ず  
～いざ見参! 和牛のルーツ但馬牛～



島根県立出雲農林高等学校

No.44



No.45



いけ! 出農牛!! ガッツでいこうぜっ モウ～





和牛甲子園

# 出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

岡山県立瀬戸南高等学校

No.46



日々のブラッシングで磨き上げた  
”たかのひめ”! 愛とお肉が  
ぎょうさん詰まってるで!

広島県立西条農業高等学校

No.47



我ら西農、秘めた才能!広島和牛、  
おモオ〜いギウギウ!

広島県立庄原実業高等学校

No.48



食べてみんさい比婆の味!!  
愛情こめて育てたけえ!

山口県立大津緑洋高等学校

No.49



地域の未利用資源を使って  
肉質改善!これが俺たちのやり方だ!





和牛甲子園

# 出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

福岡県立糸島農業高等学校

No.50



博多和牛の可能性  
#博多=牛やけんっ!

大分県立久住高原農業高等学校

No.51



~First Beef をお届け!  
豊後牛の魅力、知っちょくれん?~

佐賀県立唐津南高等学校

No.52



「佐賀牛」の称号を得るために、  
動物福祉を視野に  
飼育環境改善を行いました

長崎県立諫早農業高等学校

No.53



ウシの実物を見たことがなかった私たち女子  
4人組。ウシに出会ってヘンシヘン。





和牛甲子園

# 出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

## 宮崎県立高鍋農業高等学校

No.54



No.55



牛愛牛尽 ～和牛を愛する仲間のかで世界に誇れる宮崎牛を～

## 鹿児島県立市来農芸高等学校

No.56



No.57



牛と共に夢を追い,牛と共に夢叶える。夢を叶えるために青春を捧げる我ら畜産部。





和牛甲子園

# 出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

## 鹿児島県立鶴翔高等学校

No.58



No.59



届け20年の思い!!日本一の黒牛を全国へ

## 鹿児島県立鹿屋農業高等学校

No.60



No.61



和牛肥育への情熱100%!!  
受け継がれる技で育てた愛情満載「鹿児島黒牛」を全国へ





和牛甲子園

# 出品牛紹介／出場校キャッチフレーズ

## 鹿児島県立曾於高等学校

No.62



No.63



「我らの青春の証」愛情たっぷり30ヶ月以上飼育した鹿児島黒牛





# 開会式・褒賞式次第

## 【開 会 式】

1. 開会挨拶
2. 来賓紹介
3. 来賓挨拶
4. 出場校紹介
5. 優勝旗返還
6. 選手宣誓
7. 審査委員紹介
8. 審査基準説明

## 【褒 賞 式】

1. 主催者挨拶
2. 来賓紹介
3. 褒賞授与
4. 結果発表
5. 最優秀賞受賞校喜びの声
6. 来賓祝辞
7. 閉会の辞



和牛甲子園

# 高校牛児OB・OG講話

## 先輩“高校牛児”による進路講話

**目的：**進学・就職を控えた現役高校生にとって関心の高い進路選択の事例研究として、参加生徒の進路選択に資するため、和牛甲子園出場経験者が体験に基づく講話を実施

**講話者：**第5回総合評価部門 最優秀賞受賞校 愛知県立渥美農業高等学校

**内容：**高校生の進路・職業選択のためのケーススタディー

**方法：**司会者との質疑応答方式による対話形式による講話

### 今回登場する先輩牛児のプロフィール

#### 藤井 琴未さん：

高校卒業後、本場の畜産を学ぶために宮崎大学農学部畜産草地科学科に進学しました。3年生次から牧場研究室に所属し、乳牛・肉牛・豚の飼養管理を学んでいます。また、格付けの学習にも興味を持ち、全日本大学対抗ミートジャッジング競技会において個人総合部門2位を獲得し、日本代表としてオーストラリア大会にも参加しました。将来は、地元である愛知県で農業高校の教員を目指しています。



#### 村上 すずさん：

高校卒業後、北海道にある帯広畜産大学の別科、酪農専修で酪農を学んでいます。

帯広畜産大学は、「日本の食糧基地」として食料の生産から消費まで一貫した環境が整う北海道十勝地域において、生命、食料、環境をテーマに「農学」「畜産科学」「獣医学」に関する教育研究を推進し、知の創造と実践によって実学の学風を発展させ、「職を支え、暮らしを守る人材の育成を通じて地位毛及び国際社会に貢献する」ことを目標にしています。その中でも別科では、酪農のエキスパートを育てるコースであり、農場での乳牛を扱う実習はもちろん、ウシの家畜人工授精師や削蹄師、HACCP講習などの習得を目指しています。





和牛甲子園

## 高校牛児OB・OG講話

### 清水 梨里菜さん：

高校卒業後、宮城県にある専門学校東北動物看護学院愛玩動物看護学科に進学しました。

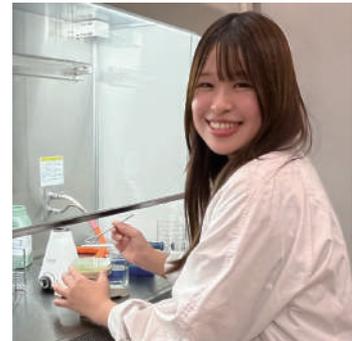
動物の命を救いたいという思いを胸に、動物看護師の国家資格合格を目指し、日々勉学に励んでいます。



### 奥田 里紗さん：

第5回、6回、7回大会に参加し、卒業後、東京農業大学農学部デザイン農学科に進学しました。和牛甲子園に3回も大会に参加させていただき、たくさんの貴重な経験をさせていただきました。

現在は、多田先生のもとで、生き物や食が持つ機能性に着目し、それらを応用して持続可能な社会をデザインする勉強をしています。





和牛甲子園

# 高校牛児交流会

## 【目的】

次回大会にむけて、課題の明確化とモチベーション向上に資するため、審査委員から体験発表の内容について講評・指導を受けるとともに、審査委員をファシリテーターとしたグループワークを実施して、課題解決に向けた議論の「深堀」を実施する。

## 【進め方】

- (1) 審査委員から各校毎に講評指導を実施。
- (2) 審査委員の講評指導終了後、審査委員をファシリテーターとしたグループワークを実施。
- (3) グループワーク終了後、取組評価部門審査委員長による全体振り返り・総括を実施。

## 【班割】

1班 (多田審査委員長)	2班 (河村審査委員)	3班 (小原審査委員)	4班 (江森審査委員)
青森県立 三本木農業恵拓高等学校	福島県立 会津農林高等学校	栃木県立 栃木農業高等学校	神奈川県立 中央農業高等学校
鹿児島県立 鹿屋農業高等学校	鹿児島県立 曾於高等学校	岩手県立 水沢農業高等学校	宮城県農業高等学校
栃木県立 矢板高等学校	富山県立 中央農業高等学校	岐阜県立 加茂農林高等学校	岐阜県立 飛騨高山高等学校
愛知県立 渥美農業高等学校	兵庫県立 但馬農業高等学校	鹿児島県立 市来農芸高等学校	栃木県立 真岡北陵高等学校
	岩手県立 花巻農業高等学校	広島県立 庄原実業高等学校	北海道 帯広農業高等学校

5班 (伊勢審査委員)	6班 (小田審査委員)	7班 (佐藤総合審査委員長)	8班 (佐藤畜産総合対策部次長)
岐阜県立 大垣養老高等学校	滋賀県立 長浜農業高等学校	京都府立 農芸高等学校	宮崎県立 高鍋農業高等学校
福島県立 磐城農業高等学校	茨城県立 水戸農業高等学校	栃木県立 宇都宮白楊高等学校	栃木県立 鹿沼南高等学校
長崎県立 諫早農業高等学校	福岡県立 糸島農業高等学校	島根県立 出雲農林高等学校	広島県立 西条農業高等学校
栃木県立 那須拓陽高等学校	岡山県立 瀬戸南高等学校	群馬県立 利根実業高等学校	大分県立久住高原 農業高等学校
山口県立 大津緑洋高等学校	鹿児島県立 鶴翔高等学校	佐賀県立 唐津南高等学校	岩手県立 盛岡農業高等学校





和牛甲子園

# 枝肉勉強会

## — 審査委員から高校牛児の皆さんへのメッセージ —



第8回和牛甲子園に参加の高校牛児のみなさん、枝肉審査にあたります公益社団法人日本食肉格付協会の小林です。

昨年は北陸地域での地震、豪雨をはじめとする災害が多発し、夏は観測史上最も暑い夏といわれ、牛の肥育においては困難の連続であったことと思います。そのような中、みなさんが協力し、和牛甲子園に参加されたことを誠にうれしく思います。

近年、高校牛児の皆さんが丹精込めて世話をされてきた牛の枝肉は、名人といわれるプロの肥育農家の枝肉にも負けない成績を残しています。このような和牛甲子園に審査委員として参加させていただくことを光栄に思います。大会当日は元気な高校牛児の皆さんと輝く枝肉に出会えるのを楽しみにしています。

**公益社団法人 日本食肉格付協会**  
**専務理事 小林 淳二**



今年も和牛甲子園に参加できることを大変光栄に思います。私は、枝肉審査に加え、皆さんの努力の結晶である牛枝肉の写真撮影を担当します。毎年、この大会を通じて高校牛児たちの熱意や新しいアイデアに触れ、大きな刺激を受けています。

今年のテーマは「未来へつなぐ高校牛児の輪」です。持続可能な畜産や地域との連携といったテーマにも注目し、高校牛児たちの発表や取り組みから、私も多くの学びを得られることを期待しています。また、こうした経験がきっかけとなり、未来の講義や現場で皆様と再会し、「あの和牛甲子園に出ていました」と語り合える日が来ることを楽しみにしています。

**帯広畜産大学 畜産学部 生命・食料科学研究部門 教授**  
**博士（農学） 口田 圭吾**



和牛甲子園

# 審査委員一覽

	所属	役職	審査委員名
総合審査委員長	全国農業協同組合連合会	畜産総合対策部長	佐藤 勸
審査委員長 (取組評価)	東京農業大学	農学部 教授	多田 耕太郎
審査委員 (取組・枝肉評価)	独立行政法人 家畜改良センター	鳥取牧場 場長	河村 正
審査委員 (取組評価)	公益社団法人 全国食肉学校	専務理事学校長	小原 和仁
審査委員 (取組評価)	東京都立園芸高等学校	副校長	江森 忍
審査委員 (取組評価)	東京都立瑞穂農芸高等学校	農場主任 畜産科学科 主任教諭	伊勢 博祥
審査委員 (取組評価)	農林中金総合研究所	主任研究員	小田 志保
審査委員長 (枝肉評価)	公益社団法人 日本食肉格付協会	専務理事	小林 淳二
審査委員 (枝肉評価)	帯広畜産大学	畜産学部 教授	口田 圭吾
審査委員 (枝肉評価)	東京食肉市場株式会社	専務取締役	倉林 康樹
審査委員 (枝肉評価)	東京食肉市場株式会社	取締役	寺内 栄司
審査委員 (枝肉評価)	JA全農ミートフーズ株式会社	常務取締役	前田 信吾





# 第8回和牛甲子園 開催要領

## 第8回和牛甲子園 開催要領

### 全国農業高等学校和牛飼育体験発表会および和牛枝肉共励会開催要領

制定 令和6年12月26日

#### 第1章 和牛甲子園 開催概要（趣旨・主催・後援・事務局等）

（趣旨）

第1条 全国の農業高等学校で飼育された和牛を対象に、全国の農業高等学校の生徒を集めて和牛飼育体験発表会（以下、「体験発表会」とする）および和牛枝肉共励会（以下、「枝肉共励会」とする）を開催することで、将来の畜産業の後継者たる農業高等学校の生徒に情報交換・交流の場を提供し、参加者の飼育技術と生産意欲の向上を図るとともに、わが国の農業の後継者・担い手の育成に資することを目的とする。

（主催）

第2条 全国農業協同組合連合会（以下JA全農という）が主催する。

（後援）

第3条 文部科学省、農林水産省、独立行政法人農畜産業振興機構、独立行政法人家畜改良センター、東京都中央卸売市場食肉市場、東京食肉市場株式会社、全国農業高等学校長協会、日本学校農業クラブ連盟、公益財団法人全国学校農場協会、公益社団法人全国食肉学校、一般社団法人全国農業協同組合中央会、JA全農ミートフーズ株式会社の後援とする。

（事務局）

第4条 この事務局はJA全農畜産総合対策部に設置する。また、JA全農ミートフーズ株式会社東日本営業本部内に開催事務局を設置して、開催時等の対応をおこなう。但し、会期中はともに東京都中央卸売市場食肉市場内に置く。

#### 第2章 体験発表会

（開催日時・場所）

第5条 第1条の目的を達成するため、令和7年1月16日に品川グランドホールで行う。

（出場校の資格）

第6条 出場校は日本国内の高等学校で、「枝肉共励会」への出品予定者であること。但し、「出品予定牛のへい死等」もしくは、「第9回和牛甲子園に出品予定の牛がいるが、出荷適齢期ではないため枝肉共励会には出品できない」といった止むを得ない理由で枝肉共励会に出品が出来ない場合に限り、事務局長の承諾の上、体験発表会のみ参加を認める。

（発表内容）

第7条 発表内容は、主に「枝肉共励会」の出品牛を対象とした取組内容（飼養、研究取組、飼育体験その他）とする。





和牛甲子園

# 第8回和牛甲子園 開催要領

(提出方法)

第8条 発表内容の提出については別表1 第8回和牛甲子園 体験発表会動画規定に留意して応募すること。

(出場校数)

第9条 出場校は40校を予定する。但し事情により変更することもある。

(出場登録)

第10条 出場校は事務局に別紙様式の体験発表会事前審査資料提出表（出場登録用）と事前審査資料の提出を令和6年11月8日までにおこない、出場登録をおこなう。

## 第3章 枝肉共励会

(開催日時・場所)

第11条 枝肉共励会は第1条の目的を達成するため、令和7年1月17日に東京都中央卸売市場食肉市場において開催し、同日に褒賞授与式を品川グランドホールで行う。

(出品資格)

第12条 出品牛は審査において、次の条件に適合するものでなければならない。

- (1) 日本国内の高等学校から出品されたものであり、かつ、最長飼養地・最終飼養地が出品高等学校であること。
- (2) 黒毛和種飼育牛（去勢・雌）であること。
- (3) 子牛登記証または血統証明書を具備し、生産履歴証明書を有していること。
- (4) 1校につき2頭まで出品できる。

(出品頭数)

第13条 出品頭数は63頭を予定する。但し事情により変更することもある。

(出品登録)

第14条 出品校は別紙様式の枝肉共励会出品申込書（出品登録用）を令和6年11月8日までに事務局に提出し、出品登録をおこなう。

(出品牛および枝肉)

第15条 出品牛は令和7年1月15日の13時までに東京都中央卸売市場食肉市場に搬入する。

第16条 出品牛及び枝肉には、主催者が指定する標識を付する。

第17条 枝肉の販売は冷と体で、ロース芯および周囲筋の状態がわかるように、第6、第7肋間筋を切開することとし、出品者は販売を拒むことはできない。

第18条 出品牛及び枝肉の事故による損害、ならびに予見できない瑕疵については、主催者ならびに事務局はその責を負わない。



和牛甲子園

# 第8回和牛甲子園 開催要領

## 第4章 和牛甲子園開催日程・審査委員・審査方法・褒賞等

(日程等)

第19条 行事日程はおおむね次の順序に従っておこない、詳細日程は別途に定める。

- (1) 生体搬入(測定・計量) : 令和7年1月15日 13:00
- (2) と畜解体 : 令和7年1月16日 9:00～
- (3) 枝肉セリ販売および枝肉共励会 : 令和7年1月17日 9:00～
- (4) 褒賞授与式他 : 令和7年1月17日 13:30～

(審査委員)

第20条 審査委員は、学識経験者および全農職員等から和牛甲子園事務局長が選出・委嘱する。

(審査方法)

第21条

- (1) 審査は、体験発表会を審査する「取組評価部門」と、公益社団法人日本食肉格付協会の牛枝肉取引規格に基づき枝肉審査をする「枝肉評価部門」とし、審査方法は別途定める。
- (2) 総合評価部門の審査にあたり、2頭出品されている高校においては、成績が優良な方の枝肉1頭を審査対象とする。なお、枝肉評価部門においては、2頭とも入賞の対象となる。
- (3) 原則として、採点結果は公表しない。

(褒賞)

第22条 褒賞は審査の結果、別表2に定めるとおりとする。

## 第5章 出品校に対する補助

(出品牛の運搬に対する補助)

第23条 出品校は出品牛の運搬を全国農業協同組合連合会各県本部、および各県経済農業協同組合連合会、各県農業協同組合(以下「県組織」という)に委託し、積込の場所については、別途指示する。また、事務局は運搬にかかる費用を別表3に従い、出品校に補助する。

(参加に要する旅費・宿泊費の出品校の生徒・引率教員に対する補助)

第24条 事務局は出品校の和牛甲子園参加のために要する旅費・宿泊費を、別表4に従い、出品校に補助する。

(23条・24条以外の経費の出品校負担)

第25条 前23および24条で定めた以外の出品に要する経費は出品校の負担とする。

(対策費の受入・支出および手続き)

第26条 対策費(出品牛の運搬、その他大会経費)の受入・支出および手続き

- (1) 対策費(協賛金等)の受入 : 事業促進費  
受入科目 : 事業促進費-情報宣伝費-外部受入  
科目コード : 551-617-10



和牛甲子園

# 第8回和牛甲子園 開催要領

- (2) 生体運搬費、およびその他大会経費の支出:事業促進費  
支出科目 : 事業促進費－情報宣伝費－集約  
科目コード : 5 5 1－6 1 7－0 0
- (3) 支出申請期日: 出品校は令和7年1月末までに、事務局指定の様式にもとづき、事務局に支出申請をおこなう。
- (4) 支出時期: 本会は県組織・各学校の申請にもとづき、令和7年3月末までに各学校等への支出を完了する。

## 第6章 役職員・その他

(役職員)

第27条 和牛甲子園には次の役職をおく。

会長1名、事務局長1名、事務委員 若干名。

なお、会長には主催者であるJA全農の畜産担当常務理事がその職務にあたる。また、事務局長はJA全農の畜産総合対策部長がつとめる。

(その他)

第28条 その他

- (1) 広報活動を目的として、和牛甲子園に関する写真及び映像を印刷物やWEB・SNS・テレビ番組上で掲載をおこなう場合がある。
- (2) 開催要領の解釈その他疑義、および必要な事項は事務局長がこれを決定する。
- (3) 事故防止策および感染症対策は別表5に定めるとおり、開催地の行政機関（東京都等）の要請等と開催会場が定める「ガイドライン」等に則り、適宜対応する。

第29条 この開催要領の適用期間は、次回和牛甲子園開催要領の制定までとする。

以下余白



# 第8回和牛甲子園 開催要領

## 別表1. 第8回和牛甲子園 体験発表会動画規定

体験発表会動画の作成・提出においては、以下の点に留意して応募すること。

### 1 発表時間

#### (1) 計測の開始と終了

- ①発表者が発声を始めた時点から計測を開始し、「終了します」を言い終えた時点までとする。
- ②開始から終了までの時間は、7分前後とすること。

#### (2) 注意事項

- ①発表時間が7分20秒を超過した場合は、1点減点とする。その後30秒超過するごとに1点減点とする。

### 2 撮影場所

- (1) 動画の撮影場所は、学校施設の屋内で行うこと。
- (2) 発表者の声が聞き取りやすい場所での撮影が望ましい。
- (3) 発表者の身振りや表情が分かりやすい光量の場所で撮影が望ましい。
- (4) 撮影後に音声聞き取れるか確認を行なうこと。

### 3 撮影機材

- (1) 撮影機材はビデオカメラ、タブレット端末 (ipad) 等を用いて撮影する。
- (2) 撮影機材は手持ちではなく、三脚など機材を固定する方法を用いて撮影すること。
- (3) 加工は行なわないこと。

### 4 撮影画面構成

- (1) 登壇する人数に制限は設けないが、発表者含め登壇者は全員顔まで含め上半身以上は必ず映るようにすること。
- (2) 発表者の表情や身振り手振りが分かるような大きさとで撮影すること。
- (3) カメラのピントは発表者に合わせること。
- (4) 発表資料はパワーポイントをスクリーンに映すこと。
- (5) プロジェクターの明るさは一定以上が望ましい。  
(目安として2,000ルーメン以上とする。)
- (6) 撮影画面構成は以下の図を参考にする。





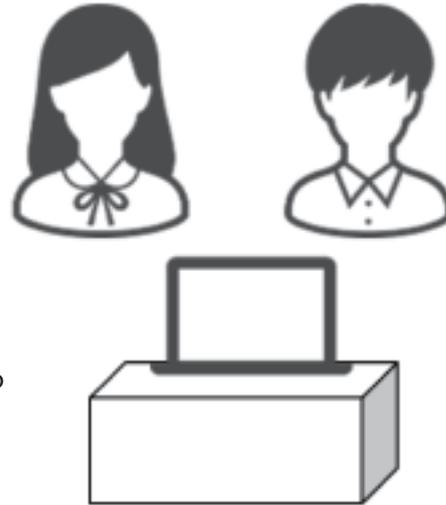
和牛甲子園

# 第8回和牛甲子園 開催要領

- ・発表者が全員映るようにすること
- ・発表者の表情や身振り手振りが分かるような大きさに撮影すること
- ・ピントは発表者に合わせる



- ・スライド画面の切り替えが見えるようにする
- ・細かい文字は読めない大きさでも可  
(※手元でも資料を確認するため)



(7) 第7回大会の体験発表動画を参考にし、作成すること。

第7回体験発表動画 (You Tube)

URL:<https://wagyu-koushien.com/2023/main/koushien04/torikumi/>

## 5 編集・加工について

- (1) アプリやソフトによる映像・音声加工は禁止する。
- (2) タイトルやテロップ、クレジットの表記は不要とする。

## 6 動画ファイルの仕様とフォーマット (FHD推奨)

- (1) 解像度 : 1080 p
- (2) 動画アスペクト比 : 16:9 (ワイド比率)
- (3) ファイル形式 : MOV または MP4
- (4) フレームレート : 30fps

## 7 動画提出締切日

令和6年12月16日13時までとし、事務局へLINE WORKSにて送付する。





和牛甲子園

# 第8回和牛甲子園 開催要領

別表2. 第8回和牛甲子園褒賞一覧

総合評価部門		体験発表会 取組評価部門		枝肉共励会 枝肉評価部門	
最優秀賞	1点	最優秀賞	1点	最優秀賞	1点
奨励賞	最優秀賞以外 全参加校	優秀賞	2点	優秀賞	2点
		優良賞	3点	優良賞	3点
合計	全参加校	合計	6点	合計	6点

総合評価部門の最優秀賞1校に対し、農林水産省畜産局長賞を授与する。  
ここに定める以外の特別賞等は審査委員会の合意により、適宜設定する。

別表3. 第8回和牛甲子園「枝肉共励会」生体運送に要する経費の補助

項目	使用基準	備考	
生体運送に要する経費の補助	事務局は学校の所在地から開催地（東京都中央卸売市場食肉市場）までの実距離を基準とした別記1の金額か、実経費のいずれかの低い金額を出品校に補助する。ただし、その他経費においては、事務局が別途支出の可否について検討する。	提出書類 (支出を証明する書類)  ①運送業者の見積り・請求書と いった金額が明記されたもの ②あるいは①にかわるもの	
	別記1 生体輸送に要する補助金額基準表（税抜価格）	上記①または②を参加学校毎に事務局に提出すること。	
	生体運搬費補助の基準		※この書類等の添付がない場合、補助しない。
	出品校から開催地（品川）までの距離	生体運搬費補助（単価）／1頭あたり	
	100キロまで	11,000	
	200キロまで	15,000	
	400キロまで	17,000	
	600キロまで	19,000	
	800キロまで	21,000	
	1,000キロまで	23,000	
1,000キロ以上	25,000		



和牛甲子園

# 第8回和牛甲子園 開催要領

別表4. 第8回和牛甲子園 参加（旅費・宿泊費）に要する経費の補助

項目	使用基準	備考
参加旅費・宿泊費の補助	事務局は出品校の生徒および引率教員等により下記の基準に従い支出し、参加旅費・宿泊費を補助する。 また、出品校は、補助金の申請にあたり、事務局に支出を証明する書類を提出する。	提出書類 (支出を証明する書類)
	(1) (補助対象の範囲) 参加1校あたりの補助範囲は、生徒・引率教員等を含め、最大3名までとする。	①利用した交通機関、宿泊施設の領収書 (裏面に利用者氏名と押印をすること)
	(2) (旅費・宿泊費に対する補助の基準) 旅費と宿泊に対する補助の基準は別記2のとおり。	②または①に代わるもの  上記①または②を参加学校毎に事務局に提出すること。
	別記2. 参加旅費・宿泊費の補助基準 (税抜価格)	※この書類等の添付がない場合、宿泊費、参加旅費は補助しない。
	生徒・引率教員等の参加旅費・宿泊費の補助	
	往復にかかる旅費と宿泊費の合計金額の半額 (注) 円未満は切捨て	
	注1. 宿泊費は1人1泊12,000円(消費税抜)までを目安とする。	

別表5. 和牛甲子園大会における事故防止対策・公衆衛生対策

本行事の実施に当たっては、災害の未然防止と来場者等の安全確保のため、非常時における通報連絡体制や避難誘導など、必要な事故防止対策を講じる。

また、各種感染症予防のため、使用会場の「使用ガイドライン」に則り、会場内の換気やこまめな消毒・清掃・手洗いの実施など、必要な公衆衛生対策を適宜実施する。



和牛甲子園

# 審査基準・褒賞について

## 1. 評価部門・褒賞

### (1) 取組評価部門

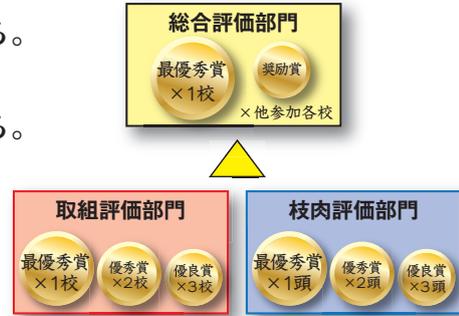
最優秀賞1点、優秀賞2点、優良賞3点の計6点とする。

### (2) 枝肉評価部門

最優秀賞1点、優秀賞2点、優良賞3点の計6点とする。

### (3) 総合評価部門

取組評価50点+枝肉評価50点の合計100点で評価する。  
(最優秀賞1点のみで、他は奨励賞)



## 2. 審査基準

### (1) 最優秀賞の決定

取組評価部門（体験発表会）の得点（50点満点）と、枝肉評価部門の得点（50点満点）との合計点数（100点満点）で、総合評価部門の最優秀賞を決定する。

### (2) 取組評価部門（体験発表会）

体験発表会の発表は、審査委員が【表1】の基準により点数評価し、5項目×5点満点／項目×審査委員5名（審査委員6名のうち最低得点者を除く5名）の125点満点を2.5で除した50点満点とする。

### (3) 枝肉評価部門

出品牛は、公益社団法人日本食肉格付協会の牛枝肉格付規格に基づく肉質審査をおこない、格付結果を【表2】の基準により点数評価した、50点満点とする。

【表1】

	評価項目	体験発表会評価ポイント
1	チャレンジ・挑戦	前年と比べてどのような新しい取組みを行ったり、困難に直面したときどのように問題解決を行ったりしたかなど、高校生のチャレンジ・挑戦を評価出来る発表であったか？
2	資料	発表資料はわかりやすく、起承転結がしっかりした内容で、誤字脱字がなく、構成・図表等を含め読み手に対して取組内容が的確に伝わるものであったか？
3	内容1（表現）	発表は、論理的・客観的で分かりやすく、かつ明瞭簡潔で聞き取りやすく、チームワーク等も伝わる意欲溢れた内容であったか？
4	内容2（目的・創意工夫等）	取り組むべき目標を計画的に進め、高校生らしい創意工夫や独自性がある目的意識を持った取組内容であるか？
5	総合	全体を通して評価すべき内容があれば加点。（加点部分0～5点）



和牛甲子園

# 審査基準・褒賞について

【表2】

和牛甲子園：審査基準

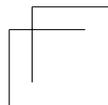
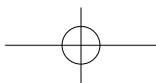
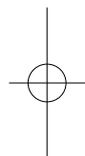
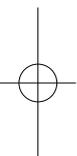
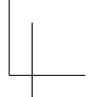
			枝肉評価の得点		取組評価の得点		合計100点満点	
			合計50点		合計50点			
			+0~7点		審査委員5名(審査委員6名のうち、最低得点者を除く5名)×25点/2.5のポイント付与			
追加 加点 基準	ロース芯 面積	令和5年度全国平均 (去勢・雌別)より上	+2					
		100cm <sup>2</sup> (去勢)以上 90cm <sup>2</sup> (雌)以上	上記+1					
	バラの厚さ	令和5年度全国平均 (去勢・雌別)より上	+1					
		10cm(去勢)以上 9cm(雌)以上	上記+1					
	脂肪酸 (オレイン酸)	55%以上	+2					
等級	BMS	基準点	加点	減点			※(25点/審査委員)×5名/2.5	
			±8点					
5等級	12	35	上記①~⑥の内容の良好な項目を加点する(全+8点)					
	11	33						
	10	31						
	9	29						
4等級	8	27						
	8	22						
	7	20						
3等級	6	18						
	5	16						
	5	12						
2等級	4	10						
	3	8						
2等級	3-1	6						

- 枝肉部門の配点は、50点満点とする。
- ロース芯面積について、令和5年度全国平均（去勢・雌別）を越えたら2点加点
- バラ厚さについて、令和5年度全国平均（去勢・雌別）を越えたら1点加点
- 脂肪酸（オレイン酸）の数値について、55%以上は2点加点

【加点基準】

令和5年度 令和5年4月-令和6年3月	ロース芯面積 (胸最長筋面積)	バラ厚さ	脂肪酸 (オレイン酸)
黒毛去勢牛 全国平均	68.8cm <sup>2</sup>	8.4cm	
黒毛めす牛 全国平均	66.4cm <sup>2</sup>	8.0cm	
加点基準	①平均を越えたら 2点加点 ②去勢牛 100cm <sup>2</sup> めす牛 90cm <sup>2</sup> 以上で更に1点加点	①平均を越えたら 1点加点 ②去勢牛 10cm めす牛 9cm 以上で更に1点加点	55%以上で2点加点

参考資料：公益社団法人日本食肉格付協会



畜産映像情報

# がんばる! 畜産! 8



日本中央競馬会  
特別振興資金助成事業

今、畜産業は担い手不足や国際化の進展など、大きな変化の局面にあります。そんな中、飼料を自ら生産したり、省力化を図ったりと、さまざまな工夫で素晴らしい経営を行っている生産者がたくさんいます。

このサイトでは、そうした各地の優れた畜産経営や、後継者の活躍、おいしくて安全な畜産物を消費者の方々に届けるまでを映像で紹介します。

この映像情報を生産者の方はもとより消費者の方々と共有することで、元気で健全な畜産の発展につなげることを目指しています。



## なるほど! 畜産現場

このコンテンツでは、畜産物ができるまでや、現場を支える職人たち、馬事文化などあまり知られていない様々な畜産現場を紹介します。

### ●配信中の内容●

総集編 思いが繋ぐ畜産の未来 / 総集編 畜産DX 2023 / 明るい未来へ向けて畜産DXの取り組み / 東北一の酪農郷葛巻町の酪農に迫る ほか

## 畜産トレンド発見!

このコンテンツでは、生産現場での省力化技術や、飼料用米やエコフィードなどの活用による飼料コスト削減など、「技術」に着目して各地の事例を紹介します。

### ●配信中の内容●

天皇杯受賞等から見る畜産優良経営 / 乳用牛改良の取り組み / 地域ぐるみで国産飼料生産! / 令和5年度全国優良畜産経営管理技術発表会  
ほか

グリーンチャンネル  
でも放送中

--- 放送日 ---  
毎週月～金曜日  
朝7時～

## 「がんばる! 畜産! 8」

URL : <https://jlia.lin.gr.jp/ganbaruchikusan/>

(お問合せ先)

公益社団法人中央畜産会 経営支援部 (情報)

TEL : 03-6206-0846 FAX : 03-5289-0890



# いのちをいただき、未来につなげる。



豊富なカリキュラムと  
実習教材



充実した設備



行事ごとに深まる絆



## 令和7年度学生募集中

科・コース	総合養成科	総合養成科 前期コース	食肉販売科
募集人員	30名		20名
修学期間	入学4月8日(火) 卒業2月27日(金) 1年	入学4月8日(火) 卒業9月26日(金) 6カ月	入学4月8日(火) 卒業7月4日(金) 3カ月
出願 受付期限	令和7年3月14日(金)まで ただし、募集定員に達し次第締め切ります。		

※入学・卒業日については都合により変更する場合があります。



公益社団法人 全国食肉学校

Federal Meat Academy

〒370-1103 群馬県佐波郡玉村町大字樋越1794

お問合せ先 TEL0270(65)2571 FAX0270(65)9274

詳しくはホームページをご覧ください

<http://www.fma.ac.jp>

Eメール / [fma@fma.ac.jp](mailto:fma@fma.ac.jp)

それで、常に一步先を  
歩んできた商社。

三洋貿易株式会社



**Sanyo Trading**  
Quest for Next



[sanyo-trading.co.jp](http://sanyo-trading.co.jp)

# 世界の技術とともに。

YPTECH will proceed with the dairy and livestock.



## PRODUCTS LINEUP

### 牛用製品

- 乾燥菌体入り混合飼料  
**ファイラーゼ**
- パーム油脂脂肪酸カルシウム  
**マグナパック**
- パーム油脂脂肪酸カルシウム + メチオニン  
**マグナパック プラス**
- バイバスコリン  
**スターコル 60**
- バイバスピタミンC  
**テクノコート V70**
- 硫酸亜鉛メチオニン  
**バイオメットジック**
- ハーブ入り混合飼料  
**アクティフォー**

### 牛豚用製品

- 活性型酵母  
**アクティサフ Sc 47**
- 植物性粉末油脂  
**パームファット**
- 消化吸収性に優れた  
**MCT**  
(中鎖脂肪酸トリグリセリド)
- 牛・豚床用マット  
**ボビレックス**
- リグノセルロース  
**アーボセル**

### 牛豚鶏用製品

- 酪酸ナトリウム・硬化油混合飼料  
**ガスター-BP70WS**
- カビ毒吸着材  
**ミズカバインダー** 国産

### 豚用製品

- 酵素処理脱皮大豆  
**HP300**
- ハーブ入り混合飼料  
**フレスタF**
- キラヤ・ハーブ入り混合飼料  
**アロメックス Pro**

### 鶏用製品

- 飼料用酵母  
**サブマンナン**
- 竹酢液吸着混合飼料  
**竹酢パウダー**
- 酵素処理脱皮大豆  
**アビスタート**
- ハーブ入り混合飼料  
**バイオストロング**

ワイピーテックは三洋貿易グループです

**Sanyo Trading Group**  **株式会社ワイピーテック**

<https://www.yptech.co.jp/>



本社：東京都千代田区大手町1丁目6-1 大手町ビル3階  
 帯広営業所：北海道帯広市東一条南一丁目一番地 東一条ビル3階C号  
 福岡営業所：福岡県福岡市博多区中呉服町1番5号 祐徳ビル1号館

TEL.03-3214-7330 FAX.03-3214-6731

共栄火災

一緒にずっと。安心をもっと。

あなたを、もっと笑顔に。

創業の理念「共存同栄」「相互扶助」のもと、  
これからも皆様の大切な笑顔のために  
安心と安全を提供してまいります。

**共栄火災海上保険株式会社**

〒105-8604 東京都港区新橋 1-18-6  
<https://www.kyoeikasai.co.jp/>

日本農業新聞 電子版

▼詳しくはこちら



成功の秘訣は専門紙!

2025年6月20日まで

# 学割キャンペーン



月額購読料  
半額以下  
1,100円

Amazon  
ギフトカード  
3,000円  
プレゼント



LINE で届くデジタルメディア



# 和牛新聞

誰でも **登録無料**

和牛新聞  
マスコット  
キャラクター  
わぎゅも

毎週木曜日に  
配信します



登録は  
こちら



和牛の生産から消費まで  
役立つ・気になる  
ニュースが満載

**高校牛児  
必読!!**



✓ 和牛甲子園の最新情報

✓ 農家注目の技術や種雄牛



THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS  
日本農業新聞

自然のおいしさを届けたいという  
酪農家の想いが詰まった牛乳です



クセがなく  
すっきりとした後味で  
ごくごく飲める  
おいしい牛乳です。

生乳本来のおいしさを大切に伝えるため、独自の  
製法を活用し自然豊かな牧場の酪農家と共に丹精  
込めて丁寧に作っています。

商品の詳しい情報は、コチラ▶



協同乳業株式会社 ミルクハイーナ 0120-369817  
協同乳業(株)お客様相談室(9:00~17:00)

<https://www.meito.co.jp/>

私たちは、いのちを育み、  
豊かな食を創造し、  
みんなの笑顔をサポートします。



牛群管理システム  
「Farmnote Color」

分娩監視システム  
「モバイル牛温恵」



子牛用管理システム  
「アットモーメント」

牛体調監視システム  
「CAPSULE SENSE」



牛用監視カメラ  
「カメセン」

この他にも様々な畜産資材を  
数多く取り揃えております。  
畜産資材をお求めの際はぜひお近くのJAまで!!



全農畜産サービス株式会社  
ZEN-NOH LIVESTOCK CO., LTD.

▽会社HPはこちら



本社 資材・大家畜事業部  
〒135-0041 東京都江東区冬木11-17  
TEL:03-5245-4871

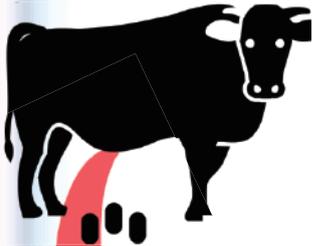
北海道駐在  
〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西1-1  
共済ビル5階  
TEL:070-4422-8092

北九州営業所  
〒810-0073 福岡県福岡市中央区1-4-30  
TM-36ビル303号室  
TEL:092-715-8787

南九州営業所  
〒899-8212 鹿児島県曾於市大隅町月野1587-5  
TEL:099-482-2521

祝 第8回全国農業高等学校  
和牛枝肉共励会

科飼研の提供する和牛用製品ラインナップ



繁殖牛

商品名	特長	包装単位
E繁殖	繁殖に必要なビタミン補給	10kg袋
とまるちゃん	受胎に必要なアミノ酸補給	10kg袋



子牛

商品名	特長	包装単位
さいしよのミルク	免疫グロブリン強化	250g × 8
ネオドリンクHG	速やかなエネルギー補給 (液剤)	30mL × 100、18L
ネオドリンクパウダーBOX	速やかなエネルギー補給 (粉末)	2kg × 5、20kg
ニューケアフルメイト	脱水時のイオンサプライ	630g × 10、2.5kg × 2
ミラクルメイト	食物繊維(オオバコ粉末) 強化	2.5kg × 2



肥育牛

商品名	特長	包装単位
くみあい起き上がりこぼし	肥育時のビタミンB群補給	20kg袋
ミネビタさじかげん	肥育後期のビタミンA補強	10kg袋
くみあい喝牛	食い止まり対策時に	10kg袋
くみあい快食快尿さん	雄牛の快尿快食に	10kg袋



防疫・衛生

商品名	特長	包装単位
ロンテクト	畜舎、車両、踏込槽、真菌の消毒	1L × 10、18LBIB、180L
201プラスR	堆肥の発酵促進	20kg
デオマジックHG	糞便臭の対策に	1Lパック、16kg缶



株式会社 科学飼料研究所

<https://www.kashiken.co.jp/>

動薬部

札幌事業所

東日本事業所

東北駐在

TEL:027-347-3223

TEL:011-214-3656

TEL:027-346-9091

TEL:019-637-6050

FAX:027-347-4577

西日本事業所 TEL:099-482-3044

北九州駐在 TEL:096-294-8322

## 徹底した品質管理と全国ネットワークで 日本の『食生活』を支えることが使命です。



鶏・豚・牛に与える飼料や、食用油・ウイスキー・コーンスターチなど食品の原料となるトウモロコシ・大豆などの穀物は、日本の食生活に欠かすことができませんが、これらはアメリカ・ブラジル・カナダ・豪州など世界各国から輸入されています。

私たち「全農サイロ」は、全国の農業協同組合（JA）が組織する全農グループの一員として、輸入穀物を高い安全性と最新設備を備えたサイロに保管し、飼料メーカーや食品メーカーにお届けしています。

「全農サイロ」は輸入穀物の徹底した品質管理と全国ネットワークで日本の毎日の「食生活」を支えています。



# **ホクレンくみあい飼料株式会社**



私たちの使命は、  
高品質で安全・安心な飼料を  
安定的にご提供することです。



本 社	北海道札幌市中央区北4条西1丁目1番地	TEL 011-222-3301
釧路西港工場	北海道釧路市西港2丁目101番地3	TEL 0154-53-2411
十 勝 工 場	北海道河東郡士幌町字士幌西1線147番地1	TEL 01564-5-4111
ホクレンくみあい・ 雪印飼料株式会社 (関連会社)	北海道苫小牧市真砂町36番地12	TEL 0144-51-5535



生産者と共に豊かな食生活を未来へつなぐ

# 『JA全農くみあい飼料』に統合

— message —

「飼料」のプロフェッショナルとして、  
時代の変化と生産者の期待に  
応え続けます。

私たちJA全農くみあい飼料(株)は、2024年4月1日にJA全農グループの飼料会社5社が合併し、新たな一歩を踏み出しました。

JAグループの一員として「くみあい配合飼料」を通じて生産者のニーズに応えるとともに、環境への対応が求められる畜産・酪農でイノベーションをリードし、持続可能な経営を支えていきます。

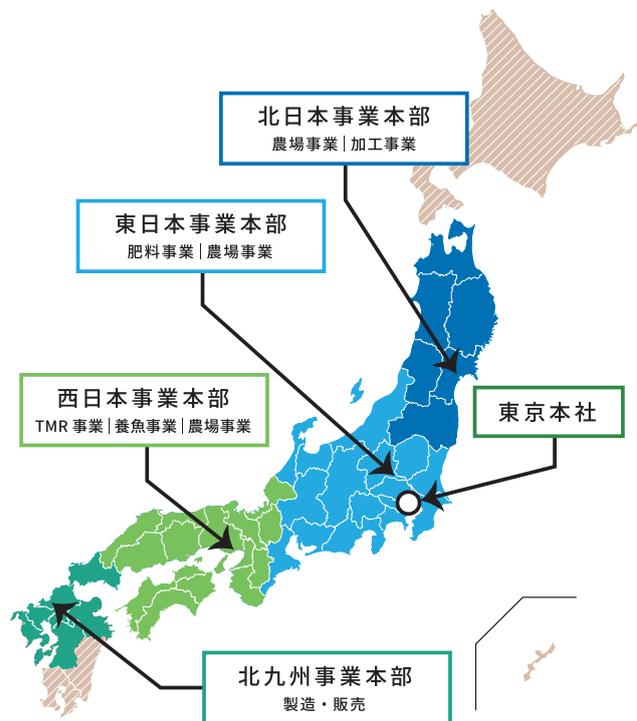
私たちの使命は、従業員一人ひとりが働きがいを感じ、成長できる環境を実現し、豊かな食生活と健康を支える畜産物の生産に貢献することです。

これからも地域に密着し、地域社会に貢献できる仲間と共に「豊かな食生活を未来につなぐ」ことができるよう、努力し続けてまいります。



— service —

日本の畜産業に  
“ALL ONE >>> ONE STOP”で

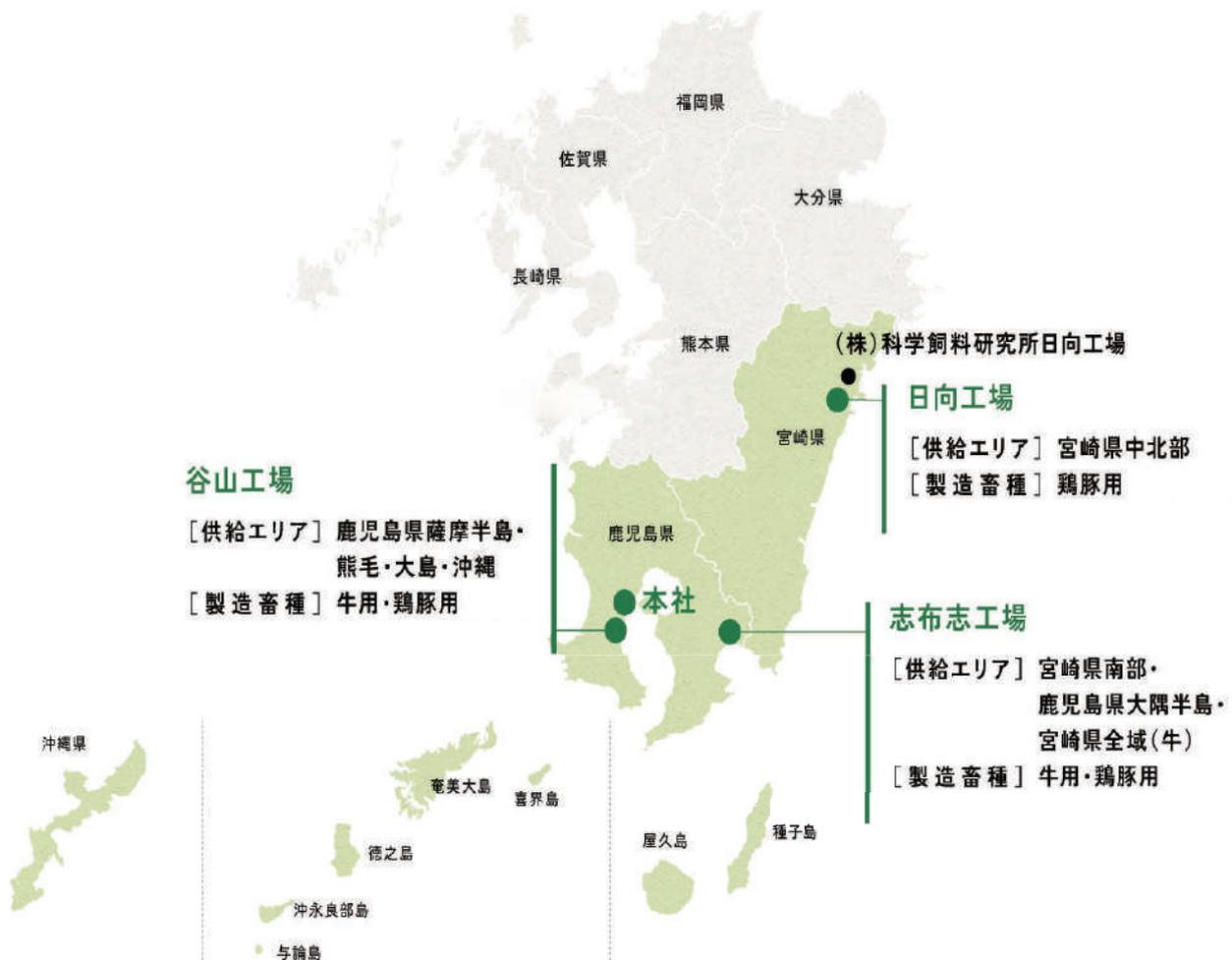


 JA全農くみあい飼料株式会社

本店：〒373-0015 群馬県太田市東新町 818 番地  
東京本社：〒100-6832 東京都千代田区大手町 1 丁目 3 番 1 号 JAビル 31 階

# くみあい配合飼料は、畜産農家の皆様へ 『安全・安心な飼料』 をお届けします

## 製品の供給エリア/工場配置図



子牛用マッシュ



子牛用フレークペレット



肉牛用フレーク



母牛用粗飼料混合



**南日本くみあい飼料株式会社**



# まじめに、チキンと。

私たちは真摯に、丹精込めてつくりあげた  
チキンをまごころ込めて、全国の食卓へお届けしています。  
また、グループ各社が連携し、地域農業の発展に努めるとともに、  
国産鶏肉産業の発展に貢献していきます。

## 全農チキンフーズグループ



**ZC** 全農チキンフーズ株式会社

**MC** 宮崎くみあいチキンフーズ株式会社  
**Sumita Foods** 住田フーズ株式会社

**KC** 鹿児島くみあいチキンフーズ株式会社  
**asahi** 株式会社 アサヒフーズ



# TAMAGO TRIP

～ たまごが供給されるまで～

## 物流

いつも、いつまでも、たまごがある毎日。ほぼ全国の生産者から安定的にたまごを仕入れ、全国の量販店、食品メーカー、鶏卵問屋などに販売。日本のたまごの安定流通を支えています。

## 相場発表

全国のたまごの需給動向を集約し、東京・大阪・名古屋・福岡の各市場の当日相場をJA全農たまごのホームページにて発表しています。全国の鶏卵取引価格の指標として広く活用されています。

## 品質管理

たまごの賞味期限の日付管理を行っています。また、毎年提携生産農場の衛生管理状況などを点検し、高品質で安心できる商品提供をサポートしています。

## 液卵製造・販売

自社工場や提携工場で製造した液卵を、食品メーカー（パン・お菓子・玉子焼など）やスーパーの総菜、外食産業など業務用のお客様に向けて販売しています。

## 輸出

販路拡大に向けてたまごの海外輸出に力を入れています。日本のたまごは、安全性の高いたまごとして香港・マカオなどアジア圏を中心に家庭向けの消費を伸ばしています。



## 外食販売

牛丼・ハンバーガー・ファミレスチェーンなどの外食産業に向けて業務用のたまごを販売しています。

## たまご加工品製造

自社工場や提携工場で、ゆでたまごや温泉たまごを製造し、全国の量販店などへ販売しています。グループ会社の京食品では玉子焼などのたまご加工品を製造・販売しています。

## スイーツショップ

直営のスイーツショップTAMAGO COCCOでは、パティシエがたまごと国産の原料にこだわったお菓子を製造・販売。たまごの美味しさを直接お客様へ届けています。また、パティシエは業務用たまごの商品開発やレシピ開発・食育活動などにも携わっています。

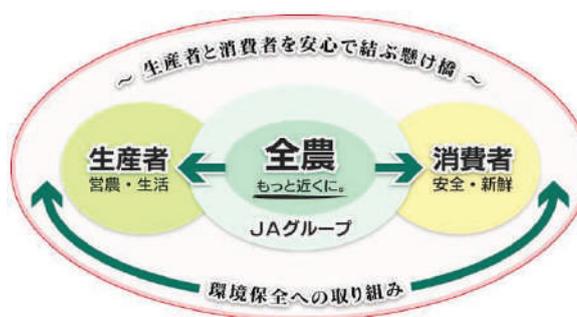


JA全農たまご株式会社

たまごの栄養・味・調理特性・文化など、知られざる「たまごのチカラ」を紹介。紹介ページはこちら▶



「食」  
に関わること  
すべてが、  
私たち  
JAグループの  
仕事です。



### JA全農ミートフーズ株式会社の事業

日本の農業と農家を、さまざまな事業や活動でサポートしているJAグループ。  
その中でJA全農ミートフーズ株式会社の事業は、  
畜産農家が育てた畜産物を新鮮な状態で、安心して食べていただけるよう、  
消費者にお届けすることや畜産農家のために貢献することです。

**全農**

**JA全農ミートフーズ株式会社**

〒108-0075 東京都港区港南2-12-33 品川キャナルビル2階 TEL03-5783-9711 FAX03-5783-9716

農業高校で飼育された和牛の肉質と日頃の取り組み内容を競う全国大会

# みらいへつなぐ 高校牛児の輪



第8回  
和牛甲子園

開催日

2025

116



17



1日目

和牛飼育体験発表会

2日目

和牛枝肉共励会

開催場所

東京都中央卸売市場食肉市場・

品川グランドホール (THE GRAND HALL)



第8回の和牛甲子園ホームページ  
大会の様子はこちらでも  
ご覧いただけます。



## 和牛甲子園について

和牛甲子園は、和牛を飼育する全国の農業高校の生徒、高校球児ならぬ「高校牛児」たちの大会です。育てた和牛の肉質と、飼育に関する日頃の取り組み内容を競います。全農は(1)将来の担い手候補である高校生の就農意欲の向上(2)日本各地で同じ志を持つ高校生同士のネットワークを創出し、意欲と技術の向上を図る一の2点を目的に、和牛甲子園を開催しています。



※高校牛児とは、JA全農が応援する全国の農業高校で和牛を飼う生徒のことです。

全国25道府県40校63頭がエントリー!

No.	第8回参加校	No.	第8回参加校
1	北海道 北海道岩見沢農業高等学校 ※初	21	岐阜県 岐阜県立加茂農林高等学校
2	北海道 北海道帯広農業高等学校 ※初	22	岐阜県 岐阜県立飛騨高山高等学校
3	青森県 青森県立三本木農業恵拓高等学校	23	愛知県 愛知県立渥美農業高等学校
4	岩手県 岩手県立水沢農業高等学校	24	滋賀県 滋賀県立長浜農業高等学校
5	岩手県 岩手県立盛岡農業高等学校	25	京都府 京都府立農芸高等学校
6	岩手県 岩手県立花巻農業高等学校	26	兵庫県 兵庫県立但馬農業高等学校 ※初
7	宮城県 宮城県農業高等学校	27	島根県 島根県立出雲農林高等学校
8	福島県 福島県立会津農林高等学校	28	岡山県 岡山県立瀬戸南高等学校
9	福島県 福島県立磐城農業高等学校	29	広島県 広島県立西条農業高等学校
10	茨城県 茨城県立水戸農業高等学校	30	広島県 広島県立庄原実業高等学校
11	栃木県 栃木県立宇都宮白楊高等学校	31	山口県 山口県立大津緑洋高等学校
12	栃木県 栃木県立鹿沼南高等学校	32	福岡県 福岡県立糸島農業高等学校
13	栃木県 栃木県立栃木農業高等学校	33	大分県 大分県立久住高原農業高等学校
14	栃木県 栃木県立那須拓陽高等学校	34	佐賀県 佐賀県立唐津南高等学校
15	栃木県 栃木県立真岡北陵高等学校	35	長崎県 長崎県立諫早農業高等学校
16	栃木県 栃木県立矢板高等学校	36	宮崎県 宮崎県立高鍋農業高等学校
17	群馬県 群馬県立利根実業高等学校	37	鹿児島県 鹿児島県立市来農芸高等学校
18	神奈川県 神奈川県立中央農業高等学校	38	鹿児島県 鹿児島県立鶴翔高等学校
19	富山県 富山県立中央農業高等学校	39	鹿児島県 鹿児島県立鹿屋農業高等学校
20	岐阜県 岐阜県立大垣養老高等学校	40	鹿児島県 鹿児島県立曾於高等学校

主催 **全農** 全国農業協同組合連合会 (JA全農)

後援 文部科学省、農林水産省、独立行政法人農畜産業振興機構、  
独立行政法人家畜改良センター、東京都中央卸売市場食肉市場、  
東京食肉市場株式会社、全国農業高等学校長協会、  
日本学校農業クラブ連盟、公益財団法人全国学校農場協会、  
公益社団法人全国食肉学校、一般社団法人全国農業協同組合中央会、  
JA全農ミートフーズ株式会社

【お問合せ】JA全農 畜産総合対策部 電話03-6271-8216